

クラシックカーを  
愛する人へ

平成10年1月1日発行(毎月第1日発行・隔月第5日発行) 第23巻5号

# Nostalgic Hero

Impressive Classic Car Magazine  
ノスタルジックヒーロー

特別付録DVD  
名車烈伝Vol.4  
フェアレディZ

JCCA筑波サマー・レースダイジェスト  
240ZGレース仕様インカーメディア  
30カーボンZ・テストドライブ  
ノスタルジック2デイズ・トークショー

Vol. 141

連載  
日本レース史  
の断章  
三村建治[後編]



TOP ARTICLE ● 特集

## 多彩なる フェアレディZ

REPORT

第23回インターナショナル Z-Car コンベンション

SPECIAL INTERVIEW

ノバ・エンジニアリング  
猪瀬良一

EVENT

JCCA筑波  
ミーティングサマー

HOT CLASSIX

ムーンアイズの  
トヨペットMS50セダン

10

2010 October

特別定価●900yen ●次号は11月1日発売予定です

今はなきメーカー×ブランドを手に入れた人々  
消えた残影を再び

プリンス・スカイライン 2000 GT-B / 日野コンテッサ 900 / いすゞ 117 クーペ

ノスタルジックヒーロー 2010年10月号

特別付録DVD

# 名車烈伝 VOL.4

CONTENTS

## CHAPTER 1

### JCCA クラシックカーフェスティバル 筑波ミーティングサマー

レースダイジェスト

7月11日に筑波サーキットで開催された、JCCA(日本クラシックカー協会)主催のクラシックカーレースをダイジェストで紹介。年代や車種ごとに分けられた7つのレースを収録しています。



## CHAPTER 2

### フェアレディ インカー映像



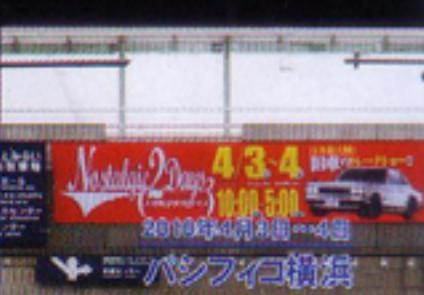
## CHAPTER

### 30 カーボン ノスタルジックヒ-

ロッキーオートがプロ  
にドライカーボン・パ  
のフォルムを持つS3  
ドライブしました。

## CHAPTER

### ノスタルジック トークショー



本編86分

16:9 LB

●この作品はプライベート  
●DVDビデオ対応のプレ



ノスタルジックヒーロー 2010年10月号 特別付録DVD

# 名車烈伝

VOL.4

## FAIRLADY Z



Nostalgic Hero

特別付録DVD

# 名車烈伝 VOL.4

## CONTENTS

### CHAPTER 1

#### JCCA クラシックカーフェスティバル 筑波ミーティングサマー

##### レースダイジェスト

7月11日に筑波サーキットで開催された、JCCA(日本クラシックカー協会)主催のクラシックカーレースをダイジェストで紹介。年代や車種ごとに分けられた7つのレースを収録しています。



### CHAPTER 2

#### フェアレディ 240ZG レース仕様 インカー映像



### CHAPTER 3

#### 30 カーボン Z

##### ノスタルジックヒーロー編集長がテストドライブ

ロッキーオートがプロデュースした、ボディのアウターパネルにドライカーボン・パネルを使用した「30 カーボン Z」。迫力のフォルムを持つS30フェアレディZを、本誌編集長がテストドライブしました。

JCCA筑波ミーティングサマーのFレースに参戦した「シティオートフェアレディ240ZG」。そのコクピットにインカーカメラ4台を設置。コース外の固定カメラ2台の映像と合わせて、予選+決勝15周の激走をインカー映像でお届けします。



### CHAPTER 4

#### ノスタルジック2デイズ トークショー



イベントの人気プログラムであるトークショーをダイジェストで収録。小早川隆治さん&寺田陽次郎さん、北野元さん&津々見友彦さんの2組の興味深いトークをお楽しみください。

本編86分	カラー	MPEG-2	片面一層	複製不能
16:9 LB	ステレオ	ALL NTSC	DVD VIDEO	無許諾 レンタル禁止

●この作品はプライベートな再生のみに限定されております。無断放映、業務放映を禁じます。  
●DVDビデオ対応のプレイヤーで再生してください。

MADE IN KOREA

製作・著作 株式会社芸文社



# RB30改の強心臓を搭載する“カーボンZ”

NISSAN FAIRLADY Z "30 CARBON Z"  
●日産 フェアレディZ "30カーボンZ"

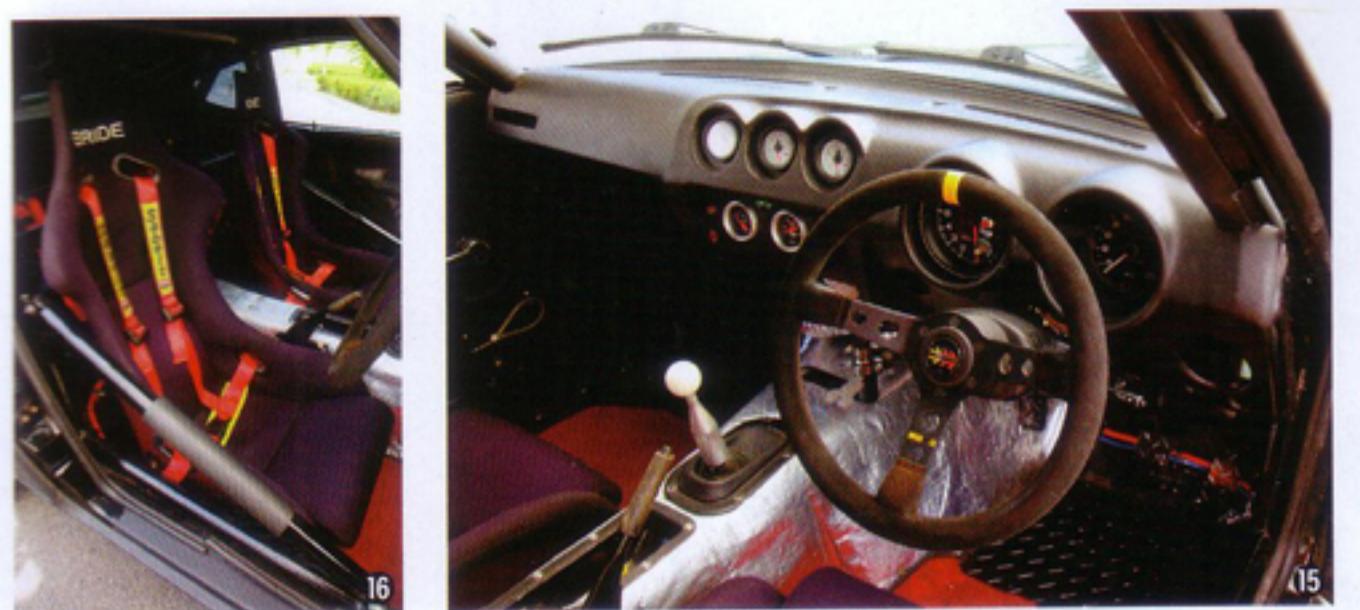
撮影=平野 陽  
photographed by HIRANO AKIO

協力=ロッキーオート  
cooperated by ROCKY AUTO  
TEL0564-58-7080  
<http://www.rockyauto.co.jp>



## VEHICLE DATA

年式	74年式
ボディ	カーボン
エンジン	RB30改
車両重量	1040kg
ホイール	ウォルクレーシング・TE37V F7JX15 R9JX15
タイヤ	TOYO TRAMPIO F205/50R15 R225/50R15



15 張り巡らされたロールケージと追加メーターがスバルタなインテリア。ミッションは5速MT。OS技研の3速クロスを搭載しているから、NAツインカム+キャブレターエンジンの“おいしい”部分を存分に引き出して走ることができる。カーボン製の強化クラッチは軽く、低回転でのトルクも十分なので発進時でも特に神経質になることはない。16・17 シートはプリッド製フルバケット。リアサスペンションの付け根とセンターピラー付近に左右をつなぐ2本のバーを追加してここでもボディ剛性を強化。



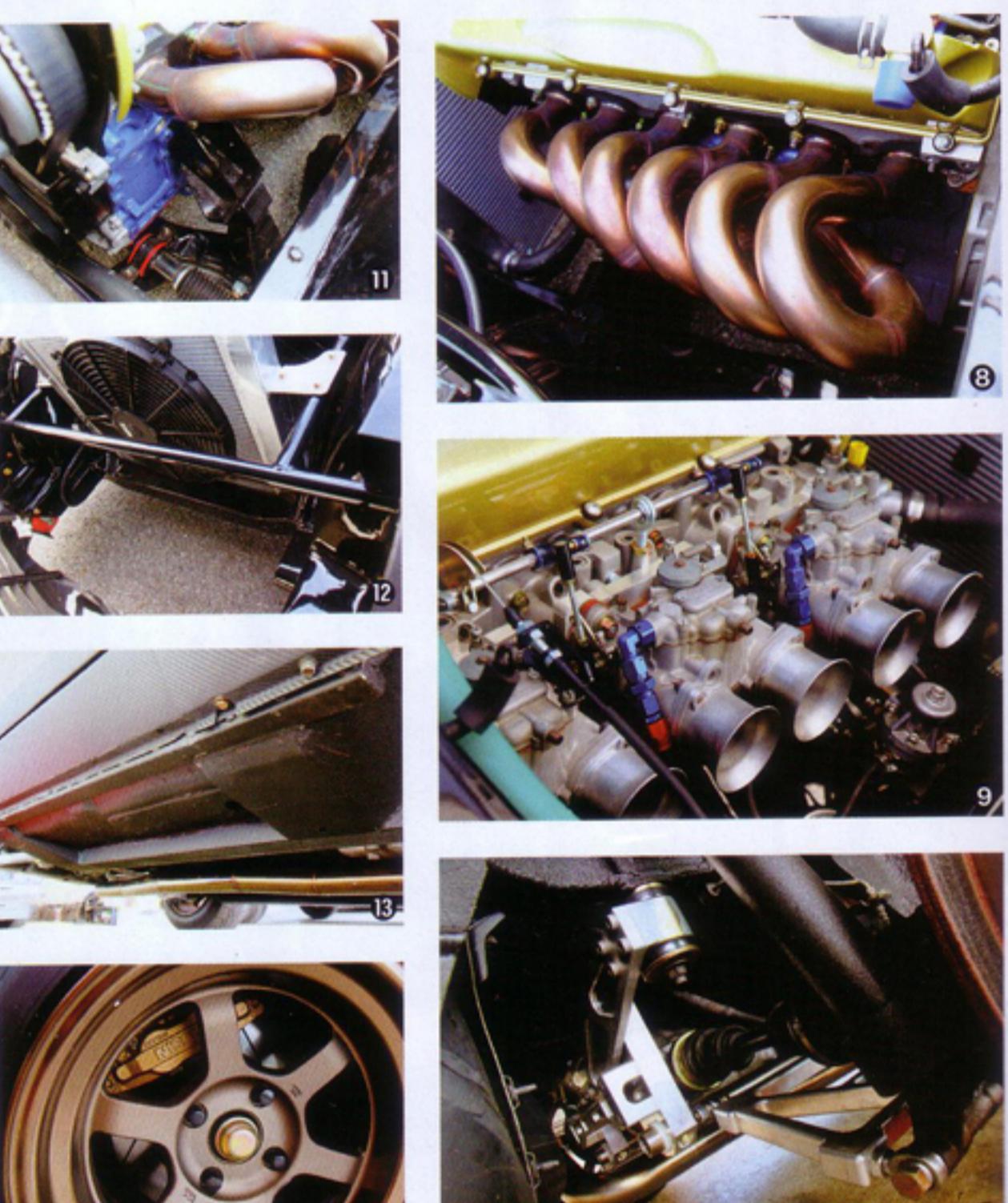
モンスターというよりは現代のハイパフォーマンスカーと同等の実力と信頼性を備えた30カーボンZ。それでいて、旧車の旧車らしい楽しさも存分に味わえるのだからたまらない。

## NISSAN FAIRLADY Z "30 CARBON Z"



これまでにもRBエンジンにエアコン+パワステ搭載のハコスカや、600psを発揮するRB26DETTエンジン搭載のS30Zなど、多くのコンプリートカーを製作してきたロッキーオートが、新たに製作した“30カーボンZ”。絶対的なパワーや完璧な快適性を追うのではなく、現代に通用するスポーツカーの運動性能と信頼性を獲得しながら、旧車らしい楽しみを濃く残しているのが大きな特徴だ。

現代のエンジンをファインチューニングして搭載し、駆動系などのメカニズムも一新。同時にフロアやボディを徹底的に強化し、パワーを確実に路面に伝えるシャシー&サスペンションを手に入れた。ソレックスφ50mmが組み込まれたRBエンジンの楽しさ、ドライバーの意志に的確に応えるハンドリング、そして真夏の街中でも一切悲鳴を上げることなく走れるフレキシビリティ。カーボンで軽量化が図られたボディに、これだけ魅力的なプロブレイルが加われば、誰もが魅了されるハズ。一度ハンドルを握り、スロットルを踏み込めば、思わず「ニヤリ」とてしまい、ブレーキペダルに足を乗せて、ステアリングを切り込みコーナーを抜けた後では、「デレデレ」になってしまふに違いない。



7 ゴールドのカムカバーで仕上げられたRB30改。GT-RのRB26DETTヘッドを搭載してツインカム化。8 美しい形状の6-1タイプのエキゾーストマニホールド。ステンレス等長のため、排気効率はもちろん、サウンドと強度も抜群だ。9 キャブレターには6連のソレックスφ50mm。大口径を使っているのは、より多燃料を送り込んでパワーを出したいため。現代の技術をフルに投入しているのは、エンジンがガブるなんてことは皆無。10 サスペンションのアーム類、スタビライザー類はオリジナルのアルミピレットバージョンに変更。トラクションを稼ぐには絶対にモディファイが必要な部分だ。11 エンジンやミッションのマウント部分にも独自のノウハウが投入され、より低い位置へエンジンをマウントし、低重心化することに成功している。12 エンジンルームにはサブフレームを組んだ。ボディの剛性確保と乗り心地を良くするために改造だ。13 シャシー下をのぞくフレームでフレーム補強されているのがわかる。またボディにはスポット増しも行って徹底的なボディ&シャシーの強化を達成している。このボディとシャシーの強化こそ、旧車に現代のハイパワーユニットを移植する際でも重要度になる部分で、ロッキーオートがもっとも力を入れている部分である。14 ブレーキはR32スカイライン系のブレーキシステムをコンバート。

合、走りのテイスティングがガラリと変わってしまうのだが、ソレックスを組み合わせることでS30らしいノースタルジックな雰囲気を残したというワケだ。ここまで徹底した軽量化やハイパワーエンジンへの載せ替えを行うと、サスペンションを含めたシャシー性能が追い付かず、じゃじゃ馬的なチューニングカーにしかならないのが通常だが、これまで多くの先進的コンプリートカーを製作してきたロッキーオートは、徹底したボディ補強とシャシー強化で、見事にバランスの取れたマシンを完成させてきた。

カーボンでの軽量化を核に、各部に最新の技術を投入し現代的なアレンジを加える一方、旧車特有の楽しみを残した30カーボンZは、速さだけでなく、楽しさ乗りやすさでも群を抜いている。

■ 日産 フェアレディZ “30カーボンZ”(S30型) 74年式	
●ボディ ロッキーオートオリジナルカーボン製前後バンパー／前後オーバーフェンダー／前スボイラー／前フェンダー／ライトベゼル／カウルトップ／ボンネット／リアハッチ／リアガーニッシュ／ドアミラー／カーボンフィニッシュルーフ／リアフェンダー／ドア・シャシー フロントバイフレーム／サブフレーム／フレーム補強／ボディスポット増し補強 ●車両重量1040kg ●エンジン型式RB30改(RB30ブロック+RB26DETTツインカムヘッド／270度カム) ●エンジン種類水冷直列6気筒 ●総排気量2960cc ●吸排気系ソレックスφ50mmキャブレター／48φステンレス等長6-1エキゾーストマニホールド+ステンレスマフラー ●点火系CDI ●燃料系ステアージ用樹脂製タンク／インタクタ式電気式燃料ポンプ ●駆動系OS技研製3速クロスミッション／強化カーボンクラッチ／クスコ LSD ●サスペンション：前車高調サスペンションキット／強化ブッシュ／オリジナルアルミピレットサスペンションメンバーリリンク／ロワー アーム ●ブレーキ前ニッサン4ポッドブレーキシステム／後ニッサン2ポッドブレーキシステム ●インテリア ブリッド・フルバケットシート／モモ・ステアリング／ロールケージ／追加メーター／サベルト4点式フルハーネス ●ホイール ヴォルクラーシング・TE37V 前9J×15／後10J×15 ●タイヤTOYO TRAMPO 前205/50R15／後225/50R15	



①Fバンパーとスポイラー、ボンネット、ヘッドライトベゼル＆カウルトップをドライカーボン化。②フロントフェンダーとオーバーフェンダーもカーボン製を装着。ホイールは軽量鍛造ホイールのヴォルクラーシング・TE37Vだ。③リアハッチもドライカーボンに。この部分の軽量化はハンドリングにも大きな影響を与える。クルマの動きがクイックかつダイレクトに変わる。④ガリソンタンクも樹脂製へと交換。リアオーバーハングのバーツを軽量化することでコーナーでの回頭性が格段に向上了した。⑤リアのオーバーフェンダーもカーボン製。リアフェンダーはドア、ルーフと合わせてカーボン調に仕上げられ、全体のバランスを整える。タイヤはリアに225/50R15を履く。最先端の超軽量・高剛性1ピース鍛造ボイールに、昔のレーサーっぽく引っ張り気味にしてタイヤを履かせているのも、最先端のテクノロジーとスタイルがテクニカルなテイストを絶妙に組み合わせている部分。⑥ロールケージや大幅なボディ補強、RB30搭載と重量増になるはずのモディファイを施しているのに車重は1040kgを達成。カーボンボディによる軽量化が絶大な効果を發揮している。

S30Zをカーボンのアウタースキンで軽量化する！一瞬、野蛮な考え方のように思えるが、S30ZのホモロゲーションモデルZ432Rもボディパネルの肉厚を薄くして軽量化を図つて軽量化を図るのは、Zの伝統的ユーニング手法としては当然といえる。カーボンパネルに交換されたのは、フロントではバンパー、左右フェンダー＆オーバーフェンダー／アーチ、ボンネット、ヘッドライト回りのバーツなど。さらにリアではバンパー、ハッチ、リアガリニッシュなどもカーボン化。一般にドライカーボンなら鉄板の4分の1近く軽量となるから、これらのカーボンパート化で100kg近いダイエットに成功しているハズ。Z432Rを引き合いに出すまでなく、この軽量化は、走りに絶大な効果をもたらす。

一方、エンジンはL型6気筒に替えて、輸出仕様のRB30型を搭載する。3.0シングルカムのRB30エンジンの腰下にRB26DETTのDOHCヘッドを組み合せた「RB30改」だ。実はRB30系にはDOHCのRB30DEが純正輸出仕様で存在しているが、より高性能を得るために、特注ピストンとハイカムを組み込んでいる。ちなみにRB31-R32系スカイラインのコンブリューションエクシジョンも、RB30にRB26DETTヘッドを組み合せたエンジンを「トミニカイラM30」に搭載していた。

さらにキャブレーションには電子制御インジェクションに替えて、ソレックスφ50mmを特製ミニホイールでセット。排気系では6-1のエキゾーストマニホールドを作り出した。一般的に新しい年代のエンジンへ換装した場



Z  
VARIOUS FAIRLADY Z

